

静岡初出店！経済産業省 JHeC2021 優秀賞を受賞した ユニバーサルデザインの衣類を静岡伊勢丹にて販売開始 ～「転倒骨折を予防するジーンズ」等、注目アイテムがラインナップ～

ユニバーサルデザイン商品の製造販売する株式会社エナジーフロント（本社：岡山県岡山市、代表取締役：上田剛慈、以下エナジーフロント）と、介護総合支援事業のインフィック株式会社（本社：静岡県静岡市、代表取締役社長：増田正寿、以下インフィック）は販売提携契約を締結し、エナジーフロントが展開する「AUN（あうん, Action for UNiversal design）の商品をインフィックが静岡伊勢丹で運営するヘルスケアストア「LASHIC terrace」で3月1日より販売を開始します。

■背景

「LASHIC terrace」の運営の中で、従来の介護用品やシニア向け商品は機能性が重視され、ご本人様の来てみたいという想いやオシャレを楽しむものではなく、必要に迫られて買うものという後ろ向きなお声が多くありました。シニアだからではなく誰もが着てみたい、使ってみたいと思うユニバーサルデザインの商品を探している中、ファッションを通じて一緒に前向きな毎日を過ごすことを目指す AUN の商品に出会いました。

AUN の商品は使う人とサポートする人への心地よさを追求していることはもちろん、一目見た時に年代関係なく着てみたい、使ってみたいと感じるデザイン性が魅力です。

カッコいい自分であることや日々を豊かにするオシャレを楽しむ気持ちを応援できる商品とお客様の懸け橋となるべく販売提携契約を結ぶ運びとなりました。

■商品概要

AUN の商品は良質でファッション性に優れた衣類や雑貨、健康維持や介護対策機能が融合した超高齢社会にマッチしています。地場産業との連携で実現されており経産省 JHeC2021 優秀賞を受賞しました。

○プラスパッドジーンズ

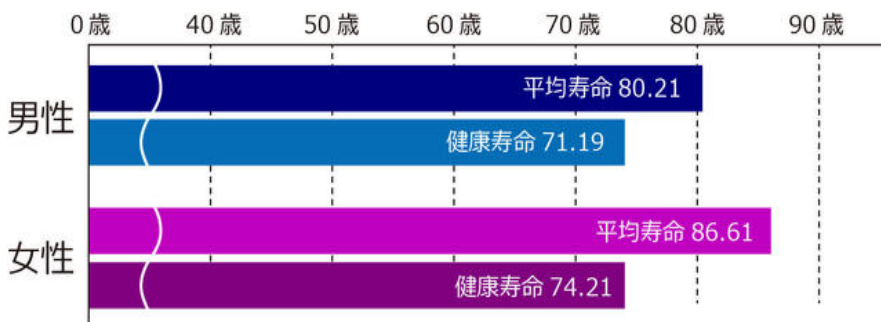
(1) 大腿骨頸部/転子部骨折予防に有効

年齢とともに骨密度が下がり、転倒によって大腿骨の骨折が起こりやすくなります。大腿骨の骨折は寝たきりの主な理由として知られています。

高齢者は加齢とともに運動能力や筋力が低下し、転びやすくなります。さらに、高齢者では骨が弱くなっていることが多く、転倒により容易に背骨の圧迫骨折や、股関節付近の骨折（大腿骨頸部骨折）を伴います。これらの骨折はさらなる移動能力の低下をもたらし、その後の健康的な生活を損なう原因となります。

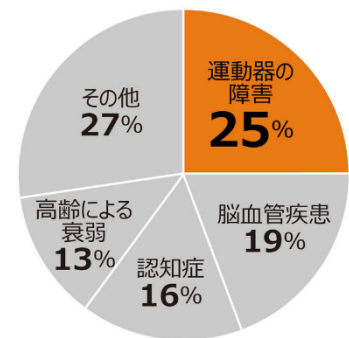


平成 25 年の厚生労働省の国民生活基礎調査の概況調査結果によると、健康上の問題がなく日常生活を送れる「健康寿命」と平均寿命との間には、男性で約 9 年、女性で約 13 年の差があり、これは自立度が低下し要支援・要介護状態にある期間と考えられます（グラフ 1）。
 要支援・要介護状態となる原因の第 1 位を運動器の障害が占めていることから、健康寿命を伸ばすためにも、運動器の障害の予防が重要と考えられています（グラフ 2）。
 また、転倒して骨折などを受傷した場合、けがに対する治療がメインとなります。
 しかし、高齢者では一度骨折してしまうとなかなか受傷前の生活活動度にもどれないことから、転倒予防、骨折予防が重要となります。
 （公益財団法人長寿科学振興財団健康長寿ネットより引用）



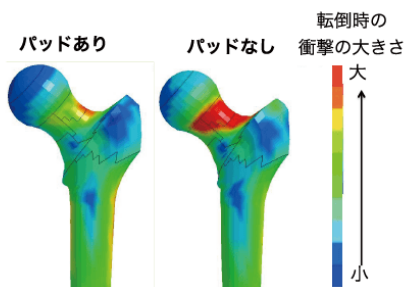
※○平均寿命：厚生労働省「平成 25 年簡易生命表」
 ○健康寿命：厚生労働省「平成 25 年簡易生命表」「平成 25 年人口動態統計」「平成 25 年国民生活基礎調査」総務省「平成 25 年推計人口」より算出

グラフ 1：平均寿命と健康寿命の差



グラフ 2：要支援・要介護になった原因

ヒッププロテクタは骨折予防に効果があるとして様々な医学会で強く推奨されており（日本整形外科学会、日本骨折治療学会「大腿骨頸部/転子部骨折診療ガイドライン」にて強く推奨【Grade A】）、プラスパッドジーンズは、履きたくなるジーンズに違和感のないヒッププロテクタを導入し、いつでも骨折から守れることを目指しました。



骨頸部骨折予防用ヒッププロテクタの形状・材料特性の生体力学的検討

(2) 誰もが穿きたくなる着心地の良さ

骨折のリスクを避ける方法として、日本整形外科学会などによって衝撃吸収パッドを下着に内蔵したヒッププロテクタの装着が強く推奨されています。しかし、高齢者にとって精神的に受け入れたくない気持ちや着心地の悪さによってヒッププロテクタは敬遠されています。

プラスパッドジーンズは、国産ジーンズの聖地、岡山県児島地域で職人が縫製したもので、全体をストレッチ生地で作り、ウエストをゴムとし股上を深くファスナーをしっかりと下まで下ろせるようにするなど、穿いて実感できる快適さを追求しました。

その着心地の良いジーンズに衝撃吸収パッドを入れることにより、自然にヒッププロテクタを装着できるようになっています。また、安全を守るヒッププロテクタは芝浦工大と（株）カネカの共同研究で生まれた、薄くて衝撃吸収力の大きいものであり、穿いていると体温で柔らかくなりその存在を忘れるくらい身体に馴染むようになっています。本品は父の日・母の日や敬老の日などに介護予防の願いとともにプレゼントされることが多い商品です。

○リフトアシストジーンズ

岡山県児島産のジーンズに持ち手がついている商品です。介護状態の人をベッドから車椅子に運ぶ「移乗介助」は、介護する側にも腰への負担が大きく、介護される側にとっても衣類が股に食い込んだり不快になることが多いです。本品は膝ベルトと組み合わせて使うことにより、この原理で簡単・快適に移乗介助ができるように工夫されています。脊椎損傷を負った若年障害者やそのご家族から熱い支持を受けている商品です



■ターゲット層

- ・介助が必要な方の立ち上がりや移乗、車の乗り降りなど日常的なシーンから旅行やお出かけの際のサポート
- ・福祉用具に抵抗がある方への介護予防として
- ・介護の負担を軽減したい方へのサポートとして
- ・骨粗しょう症や麻痺など身体的に不安のある方に安心して生活を送っていただく、外出したい気持ちをサポートする
- ・百貨店での買い物や、自分らしいオシャレを楽しみたい方へ

■今後の展望

今後はユニバーサルデザイン商品を通しシニアの方がファッションや介護用品をオシャレに楽しむ空間づくりを行うと共に、シニアの抱える日中独居や孤立化、生きがいの低下などの社会課題の解決の一助となる商品の販売をすすめて参ります。

また、支援が必要な方へお出かけサポートサービスや百貨店での店舗アattendサービスなどお買い物サポート体制の充実を図り、健康づくりイベントや介護相談会の定期開催等介護予防や社会参加、介護家族のサポートの場として機能していくことを目指します。

■会社概要

エナジーフロント会社概要

会社名：株式会社エナジーフロント

代表者：代表取締役 上田 剛慈

所在地：岡山県岡山市南区内尾 394-28

設立：2012年12月

U R L : <https://www.energyfront.jp/>
<https://www.aun.blue/> (AUN 商品サイト)

インフィック会社概要

会社名：インフィック株式会社

代表者：代表取締役社長 増田 正寿

所在地：静岡県静岡市駿河区南町 18-1 サウスポット静岡 17F

設立：2002年12月

U R L : <https://infic-g.net/>

※報道機関からの問い合わせがいかも

報道機関からの問い合わせ

インフィック株式会社

LASHIC terrace(ラシックテラス) 担当 大清水・辻

電話 070-1217-7776(直通)

メール lashic.terrace@gmail.com

住所 〒420-0031 静岡県静岡市葵区呉服町 1-7 静岡伊勢丹 4 F

商品に関する問い合わせ

株式会社エナジーフロント AUN 事業部 担当 上田

電話 086-250-6432

携帯電話 080-3003-9689

メール takeji.ueda@energyfront.jp

住所 〒701-0212 岡山県岡山市南区内尾 394-28

【本リリースに関する報道機関からのお問い合わせ先】

株式会社エナジーフロント

担当：

TEL：

MAIL：

インフィック株式会社

担当：広報担当 笠原

TEL：070-1239-9462

MAIL：m-kasahara@infic.net